

人間価値を忘れない、人間企業。
——それがマツモト産業です。



マツモト産業株式会社

あなたの技術がさらに生きる

・板金機器・ロボットシステム・自動溶接装置・自動省力化装置・溶接機材

お問い合わせ先 マツモト産業株式会社 福岡営業所 福岡県大野城市御笠川5-2-19 TEL 092-503-4477
北九州営業所 福岡県北九州市小倉北区片野新町1-6-26 TEL 093-921-4181
熊本営業所 熊本県熊本市江越2-17-31 TEL 096-325-0234

当ページのコマーシャルコーナーに関するお問い合わせがございましたら、
下記事務局までお願い致します。(掲載料¥30,000奮ってご応募ください。)

* * 編集後記 * *

ついで前のはなしですが〈北京オリンピック旅行〉のチラシを見てある事を思い出しました。「北京オリンピックが終わるまでは材料が高騰するよ」この業界の方であれば耳にタコの話し我々、物づくりに携わる者として加工の難しいものや短時間に良い製品を作り上げると達成感や喜びを感じるものですがこの材料高騰分の値上げ交渉はイヤーナ仕事です。そこで、ふと思付いたのですが、旅行チラシに書いてある※燃油サーチャージ制度です。この制度をぜひ我々業界にも材料サーチャージ制度みたいな形で導入出来ないのかどうか、一生懸命創造している分には平和なのですが…現実的にオリンピックが終わってみれば「上海万博、インド事情、まだまだ材料高騰は続きますよ…」我々この業界の者としては現在の材料高騰が落ち着くのを願いつつせっせと物づくりと価格折衝に勤しむ今日この頃です…。



我々が苦労して作った製品はお客様が喜んで使っていただくのが歓びなのです。「原 <原田 龍太郎>
材料メーカーのために頑張っているんじゃないぞー!!」とついついばやいてしまいます。八祥産業(株)

※燃油サーチャージとは、原油の高騰に伴って、航空会社の企業努力で吸収しきれない燃油価格の一部を、利用者にご負担いただく追加運賃のことです。

ホームページ開設中

ホームページアドレス <http://www.fukuoka-sma.gr.jp>

ホームページ・メールアドレスを変更された会員の方は、事務局までご連絡下さい

シートメタル九州 第22号 (九州シートメタル工業会会報)

発行日 平成20年9月25日
発 行 九州シートメタル工業会
事務局 〒812-0893 福岡市博多区那珂6-25-15 (株)アマダ福岡営業所
TEL092-573-3655

〒800-0242 北九州市小倉南区津田1-1-3 (株)アマダ北九州営業所
TEL093-475-0220

今回の表紙



= 熊本城 =

表紙の写真は、2008年で築城400年を迎えた熊本城です。「武者返し」と呼ばれる独特な造りの石垣や白壁と黒壁が美しい天守閣、国の重要文化財「宇土櫓」や「長堀」などを構える、豪壮雄大な城郭です。春は約800本もの桜が城を華麗に彩ります。
おすすめは夜桜で、ライトアップもあり、幻想的な雰囲気です。
表紙担当 野口 武志((有)真和ステンレス工業)

メタリストを応援するネットワーク情報誌

KYUSYU

シートメタル九州

～ シートメタルふくおかは、シートメタル九州に変わりました！ ～

2008 秋号

第22号

シートメタル九州 第1号



-CONTENTS-

福岡から九州へ! ~10周年記念式典を終えて~	マイブーム	6	
 2	鉄人俱楽部	7
企業探訪 3	コマーシャルコーナー・編集後記	
工業会からのお知らせ 4·5 8	

福岡から九州へ！～10周年記念式典を終えて～

福岡県シートメタル工業会の10周年記念式典が4月18日、ホテルオークラにて海老井副知事、(株)アマダ岡本社長をはじめたくさんの来賓と46社74名の会員の出席を得て盛大に挙行されました。私たち企画推進委員会で平成18年秋より一年半をかけ準備をさせていただきなんとか無事終了することができました。これも会員の皆様、関係各位のご協力のおかげと感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

さて準備にあたり、最初は何から手をつけたらいいか手探り状態でしたが、事務局の強力なサポートもあり、記念式典、記念講演の加藤先生、記念誌、アトラクションのJAZZバンド等ひとつひとつみんなで考え準備を進めてきました。その中で一番時間を割き、重要項目と位置付け進めてきたのが10周年記念誌でした。この10年福岡県シートメタル工業会がどう考え、何をやってきたのか、どんな成果があったのか、よくわかる内容になっていると企画推進委員一同自負しているところです。もしさらっとしか見ていない方は是非じっくり見ていただきたいと思います。

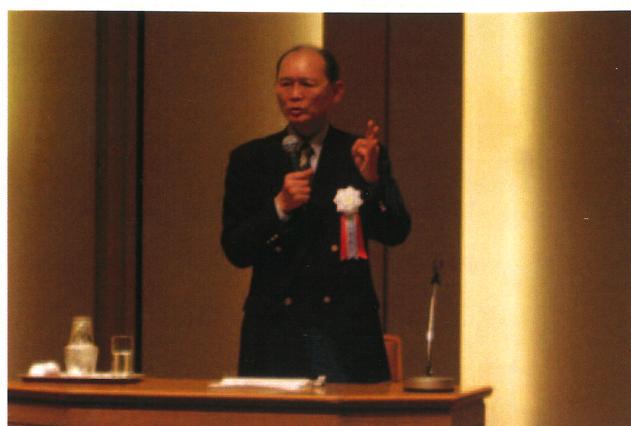
また、準備をしている途中、会員の中から福岡県シートメタル工業会から九州シートメタル工業会へ名称変更し九州全体へ活動を広げたらどうかと意見が出されました。その後役員会で議論され、今総会に議題として提出されました。採決の結果満場一致にて可決、当工業会は九州全体へと活動の場を広げることとなりました。

一社では情報量に乏しい中小企業が九州全体にネットワークを広げることの意味は計り知れないものがあると思います。今後是非会員数を増やし情報を共有し、技術の向上、個々の企業の体力強化、共同での受注等につなげていければと思います。

〈記事担当：安永 修〉
(株)ヤスナガ



第1回 定期総会



加藤 廣志氏プロフィール
経歴 1937年秋田県生まれ。

1960年日本体育大学卒業後、母校である秋田県立能代工業高等学校教諭・バスケットボール監督に就任。
以後、在任中の30年間で全国高校選抜11回、インターハイ7連覇を含む11回、国体11回の計33回の全国制覇を達成。
現在は能代山本スポーツリゾートセンター「アリナス」館長。

記念祝賀会で演奏する定行社長率いるスイングダンディーズ



記念祝賀会で演奏する定行社長率いるスイングダンディーズ

企業探訪 第22回 株式会社 鐘川製作所

九州シートメタル工業会の会員各社を順番に訪問し紹介させて頂くシリーズ第22回目は、株式会社 鐘川製作所 代表取締役 鐘川喜久治社長にお話を伺いました。

Q:創業のきっかけをお聞かせ下さい。

A:創業は大正3年5月(1914年)になります。あと6年で創業100周年を迎えます。創業から100年近くと言いましても、今日を迎えるまでにオイルショックやバブル崩壊、超円高時代や建築不況といった様々な危機を乗り越えてきました。その度に主力となる業種を変えながら、いろいろな産業の方とお付き合いが出来るようになると必要な投資をおこなってきましたので、今では得意先の数も百数十社へと広がり、結果として顧客の偏りが少ない、バランスの良い経営ができるようになって参りました。



会社 事務所

Q:御社の特色をお聞かせ下さい。

A:自社開発・投資による管理システムが当社の特徴として挙げられます。工程毎の原価や顧客別の原価把握が容易になっていることや材料歩留まりがシステムを活用して管理できるようになっており、課題の顕在化とそれに対する有効な手立てが迅速に打てるようになっている点が大きな強みとなっています。

また当社は人材教育にも力を入れております。近年はシートメタル工業会に加入したことと、社員自身の意識改革とモチベーションをアップさせることができて大変に良かったと感じています。



工場内

Q:今後の展望や夢をお聞かせ下さい。

A:道半ばではありますが、社員自身が自分の力で物事を考え、課題解決に取り組むことができる組織を目指しています。また、それによって社員が自分の人生設計を描き易くなり、安心して働ける会社にしたいと思っています。それから後継者に事業を譲ったら、夫婦二人でキャンピングカーに乗り、桜前線や紅葉前線を追いかけたりしながら日本全国をゆっくりと旅してみたいですね。

〈記事担当：田名部 淳〉
(株)田名部製作所



鐘川社長

＜会社概要＞

(所在地) 〒811-2114 福岡県粕屋郡須恵町大字上須恵1495-1
(TEL) 092-932-4166
(FAX) 092-932-5951
(商号) 株式会社 鐘川製作所
(営業種目) 通信機器・印刷機械・環境機器他、各産業機械関連の板金加工・建設金物製作施工

第8回 九州シートメタル工業会親睦ゴルフコンペ 開催

じめじめとした日々のスタートとなる梅雨入り宣言を受けた2日後の6月12日に、「第8回 九州シートメタル工業会 親睦ゴルフコンペ」が、玄海ゴルフクラブにて開催されました。前日の大雨で当日どうなる事かと思いましたが、狙ったかのように雨も上がり、いい感じの曇り空、ちょっと強風のコンディションの中、出席者17名の方々も気持ちよくプレーができたと思います。競技方法は、ダブルペリア方式のハンディ戦で行われ、優勝は、株式会社三松の田名部徹朗さん(グロス94、ネット73.6)準優勝は、親和工業株式会社の入江敏明さん(ネット74)、ベスグロは、同じく入江敏明さんでした。参加頂いた皆様、そして準備・運営頂いた関係者の皆様、どうも有難うございました。

今回は、福岡県の企業の方達だけでしたが、せっかく九州シートメタル工業会と名前が変更になったので、次回からは九州全体の企業の方々に参加頂けるよう企画したいと思います。今回グロス154と、超下手くそな自分を快く受け入れてくれる(自分の勘違いかもしれません)方達ばかりなので、上手い下手関係なしに参加できるのではないか?それでは、次回の親睦ゴルフコンペの多数の参加をお待ちしております。

〈記事担当:林 高英
日新産工(株)



154打目のパター??

パワーアップ研修会

(実施日) 平成20年6月13日(金)~14日(土) 1泊2日

(会場) 大栄太宰府研修センター 太宰府市御笠1丁目5-15

(講師) 株式会社アマダ CR推進グループ 鈴木淳一

(内容) 活力ある工場運営=強い現場力を構築するうえで、必須となるリーダーシップのあり方や自己能力評価を含めて『リーダーのあるべき姿』を学習

(参加者) 9社 15名

今回も工業会会員企業の作業現場リーダー・管理監督者・中堅社員の方々を対象とした「パワーアップ研修会」を昨年に引き続き、太宰府にある大栄研修センターにて、株式会社アマダ鈴木淳一氏を講師として招いて実施致しました。

今回のパワーアップ研修会は、「活力ある工場運営=強い現場力」を構築するうえで、必須となるリーダーシップのあり方や自己能力評価を含めて「リーダーのあるべき姿」をポイントにして、基礎演習・各種事例・演習問題を通じて、研修を行いました。

参加者を3グループに分けて、板金業界の現場に即した議題を討議する内容を多く取り入れて、またゲーム形式にて解決する課題等もあり、解り易い内容で退屈しない研修でした。さらに、グループ討議では、熱のこもった討議も見受けられ、終了後のアンケートの結果も、70%近くの方に大変満足した研修だったと言う評価をいただきました。会員企業の管理監督職の方でまだ一度もリーダー研修会に参加されてない方は、来年は是非参加をお願い致します。



グループ討議中



講習風景

“板金図面検定”合格おめでとうございます!

昨年に引き続き、第2回目の『板金図面検定試験』が平成20年6月21日に実施され下記の14名(2級 4名、3級 10名)の方が、検定前講習や受験者の努力の成果があつて、難関を突破され、見事に合格されました。

板金図面検定合格者名簿

2級合格者

NO	合格年度	作業	氏名	事業所	資格取得番号
1	20年	板金図面	長澤 敏光	ナサ工業 株式会社	2008-2-0014
2	20年	板金図面	芝村 栄子	株式会社 昭和	2008-2-0015
3	20年	板金図面	天目 浩平	株式会社 三松	2008-2-0016
4	20年	板金図面	伊藤 勝彦	株式会社 田名部製作所	2008-2-0017

3級合格者

NO	合格年度	作業	氏名	事業所	資格取得番号
1	20年	板金図面	倉吉 美有紀	株式会社 ヤスナガ	2008-3-0007
2	20年	板金図面	平塚 健太	株式会社 三松	2008-3-0008
3	20年	板金図面	河波 昌邦	株式会社 三松	2008-3-0009
4	20年	板金図面	小副川 徳	シンエイメタルテック 株式会社	2008-3-0010
5	20年	板金図面	久保 誠一郎	株式会社 三松	2008-3-0011
6	20年	板金図面	吉岡 孝洋	株式会社 三松	2008-3-0012
7	20年	板金図面	石橋 和佳子	株式会社 三松	2008-3-0013
8	20年	板金図面	長坂 圭介	株式会社 三松	2008-3-0014
9	20年	板金図面	田中 拳	株式会社 田名部製作所	2008-3-0015
10	20年	板金図面	秋吉 真理恵	株式会社 三松	2008-3-0016

板金図面【2級取得】



学科試験は実務とは関連無い部分もありましたが、知っておくべき内容ばかりでした。実技試験は、時間がぎりぎりだったのでほとんど見直しもできず、かなり緊張感があり、自分の力を試す良い機会となるので、今後も沢山の方に受験して頂きたいと思います。

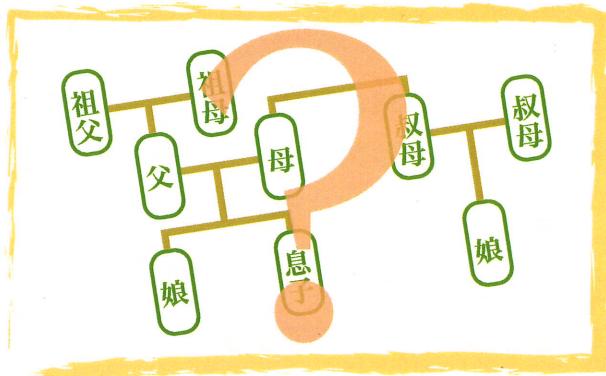
ナサ工業株式会社 長澤 敏光

板金図面【3級取得】



検定問題には、普段の業務で使わない専門用語があり、覚えるのに苦労しましたが、おかげで身に付けることができてよかったです。箱物展開はセミナーで基礎を学べたのでこれから業務をよりよく出来るよう、生かせるといいです。2級を受ける機会があれば、高得点で合格できるよう頑張りたいです。

株式会社ヤスナガ 倉吉 美有紀



マイブームというか、義務というか、今年も恒例の『お盆の墓参り』を、両親、叔母、私の家族、弟たちの家族と、一族総出で8月13日に行ってきた。

まず父方のお墓がある、八女・黒木の専勝寺に早朝集合し、清掃お参り・ご挨拶を済ませ、そこから母方のお墓がある、佐賀・浜玉の功岳寺に廻る。遅い昼食後現地解散し、そこから今度は、私の妻方のお寺（北九州八幡+行橋）に廻るのがパターンである。それも一日で。結構な移動距離だし、自動車が多いし、体力的にもかなりキツイのが本音である。が、これは我が一族に籍を置くものの『撃』なのである。（他にも、1月1日の午前中は全員集合等、様々な『撃』があるが、テーマが違うのでここではふれないでおこう・・・）

以前受験を控え、学習塾の夏期講習会の都合上、墓参りに参加出来なかつたことがあった。特例措置として、一族の同意は得たものの、何とも9月の新学期を向かえ自分自身気分が優れない。この世に生を受けて毎年行ってきた恒例行事を行わなかつた自身、どうにも調子が悪い。後日一人で『撃』を行つた。妙に落ち着いた気分であった。（世にも恐ろしいジンクスの誕生であった・・・）

そんな中、家族からTVで『家系図作成代行サービス』の特集を見たとの話題があがり、我が家でも皆で資金を出し合い作成依頼しようとの話になつた。調べると、様々なサイトがあり、主に行政書士事務所が運営しているようである。

内容は、役所で保管されている戸籍謄本や除籍謄本を過去にさかのぼり、依頼人の先祖を調査して家系図したものである。

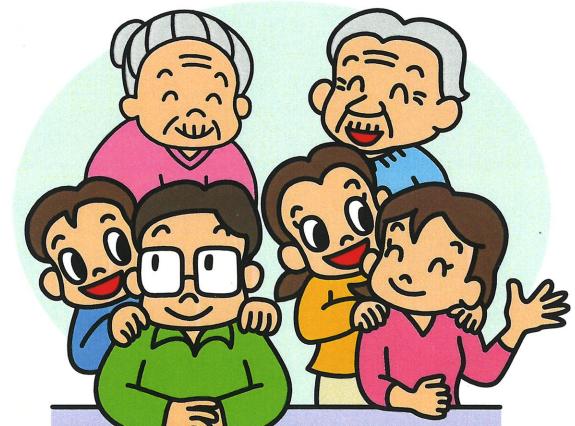
依頼人の年齢や役所での保管状況により異なるが、30歳くらいの方で、5~7代位、60歳くらいの方で、3~5代位前の先祖が判明すること。天保や安政といった江戸末期に生まれた先祖が判明する場合もあるらしい。

しかし、戦災などで戸籍簿が焼失してしまつてゐたり、また、除籍謄本の役所での保存期間は除籍後80年であり、今、次々と過去の先祖の記録が役所で処分されている。家系図に興味がある方は、先祖の記録が失われる前に検討してみてはと思う。

完成までの期間は、2~4ヶ月。料金は、5~20万円くらい。詳しくは、ネット検索サイトで『家系図作成』と入力したら、様々なHPが出てきます。

名前も知らなかつた自分の一族が判明する。明治・大正・昭和、激動の時代を生きたご先祖様を家系図という形で未来に伝える。『自分のルーツを知り、ご先祖様に感謝する』この一見当たり前の習慣が、人生を少し豊かなものにしてくれるかもしれない。

（記事担当：鶴元清一郎）
(有)鶴元製作所

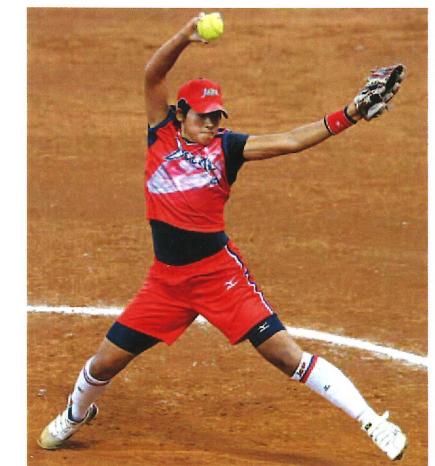


鉄人倶楽部 Vol. 22 燃える女たちの戦い

～女子ソフト上野と宇津木元監督の会話～

到着ロビーに姿を見せた上野は、真先に恩師を探した。ルネサス高崎の宇津木元監督。勿論女子ソフトの顔=元全日本監督である。上野は宇津木の姿を見つけるやいなや人目も気にせず、涙の抱擁。宇津木の首に、光り輝く金メダルをかけた。そして上野が言ったこと…それは金メダル報告でもなく、感謝の言葉でもなかつた。「明日にでもチームに合流したい。常に私は勝とうと思ってやっていますから」上野の視線は、既に日本リーグ再開に向かっていたのである。正直言つて驚いた。この日、豪腕エースを一目見ようと集まつたファンはおよそ6千人。その誰もがまだ、北京五輪の金に酔いしれ歓喜の声をあげていた。その大歓迎の中で2人が交わした会話である。宇津木も上野の言葉を受け止め、「目標は(今季リーグ戦全試合)22連勝。次も上野が先発です」と。その言葉通り、上野は9月6日に再開したリーグ戦の初戦、全日本ではなくルネサス高崎のエースとしてマウンドに立つてゐた。この熱さは一体何だろう。

北京五輪では、女子の活躍が一際目立つた。撫子JAPAN、柔



道の谷本、レスリングの吉田・伊調姉妹など。中でも、女子ソフトは瞬間視聴率44.7%と、五輪期間中最高視聴率だった。球速120km近い剛速球を3試合連続で投げ込む上野の姿は私達をテレビの前に釘付けにした。全413球の熱投、それがソフトボールの常識を超えていたことは言うまでもない。只、テレビに映る監督や選手からは、次々と「気持ち」を全面に出す発言が続いた。「金メダル獲得までは絶対結婚しない」と監督就任会見で宣言していた斎藤監督。彼女は決勝戦の前、「ここまでできたら上野と心中です」と平然と言つてゐた。その起用には批判も多かつただろう。しかし、この女たちの熱い戦いは、もはやそうした常識を超えている。宇津木のNHK解説者としての感極まつた涙や高揚に、ある種の違和感を覚えた人もいたかもしれない。しかし、五輪を終えて帰国したその瞬間に日本リーグの話を始める2人である。私達が知るスポ根の常識すら、軽く通り越している。宇津木は現在55歳。彼女の速射ノックは今でも1分40本。荒木や井端等、中日の現役選手が根をあげた神業とも言われる速さである。又、私生活においても宇津木は、日本に帰化した元中国代表で(後に日本の4番打者としても活躍した)宇津木麗華を養女として引き受けた時以来、結婚を諦めまさにソフト一筋の人生を歩んでゐる。

反町JAPAN・星野JAPAN、植田JAPAN、そして瀬戸際だった柔道男子の姿を見るにつ



け、女子選手たちの活躍の姿に、今の男子選手にはない「熱さ」や「強さ」を感じた人も多いことだろう。今時「スポ根」を賞賛するのも恥かしい。しかし、ここはあえて言おう。スポーツに限らず日本男子にも原点回帰が必要ではないか。そう感じた17日間だった。



プロフィール 上野由岐子(26)

1982年7月22日生まれ
身長173cm 体重72kg
福岡市出身 九州女子高校出身
現ルネサス高崎所属

- 球暦…日本リーグ新人王 MVP3回 ベストナイン3回 アテネ五輪 銅メダル 北京五輪 金メダル
- バッターコール曲…アンパンマン
- 尊敬する人…ロナウジーニョ
- 将来の夢… 子供達にソフトボールの楽しさを教えてあげること
- 今年の目標…日本リーグ優勝

<取材:大和 啓介>
三和金属 株式会社